



地域支援課



NO.

01 業務内容

在籍職員 13 名中、7 名が社会福祉士です

明石市ボランティアセンター機能

ボランティア相談・支援、ボランティア養成講座、明石市ボランティア連絡会、明石市ボランティア、サポーターなどとの協働、助成金、ボランティア保険

地域福祉活動推進・ 災害ボランティア関連業務

ふれあい会食、要援護者見守りSOSネットワーク事業、福祉学習、災害ボランティアセンター運営訓練など

社協会費・赤い羽根共同募金・善意銀行

フードドライブ譲渡会、街頭募金、善意銀行払い出しなど

生活支援体制整備事業

支え合いに関する学習会開催、地域の資源情報の収集や発信、近所の居場所や通い場づくりの支援、地域で支え合う体制づくりの支援

福祉機器リサイクル

自治会館やコミュニティセンター等への車いすの貸出、家庭で使用しなくなった福祉機器の再活用

NO.

02 業務のやりがい

- 課としての支援が、地域活動や誰かの生活にポジティブな影響を与えたときに、感謝の言葉をかけられる。
- さまざまな課題に取り組むことが常にあり、その過程で新しいスキルを習得したり、問題解決能力を高めたりすることができる。
- 前例踏襲ではなく、状況に応じた取り組みを自分で考え、企画実行できる。

NO.

03 業務の課題

- 多数の事業で作業効率の向上、目的や効果の検証、見直しが必要
- ボランティアセンターの機能強化
- 地域支援を最前線でやっている生活支援コーディネーターとの連携強化



V 連代表者会議

NO.

04 求める人物像

- ポジティブな発言ができる方
- 企画し実行することが好きな方、得意な方
- 地道な作業も忍耐強くできる方
- 問題や課題に対して、解決しようと思えることができる方

赤い羽根
共同募金



地域支援課の皆さんのある1日



9年目

(新卒採用)

AM

8:55 出勤&朝礼
9:00 回覧、決済確認、TEL、来所対応
→V相談、V保険関連、V助成金関連
10:00 課会議
→月に2回、課の事業進捗の共有、課の職員が受けた相談事例の共有
12:00 休憩

PM

13:00 事務作業
→会議の資料作成、現在取り組んでいる事業の効率化の見直し
15:00 福祉学習打ち合わせ
→小学校に出向き、ボランティア団体などと打ち合わせ
16:30 内部での情報共有
→翌週に実施するV養成講座関連
18:30 民生児童委員協議会
19:40 勤務終了



5年目

(中途採用)

AM

8:55 始業・朝礼で情報共有
9:00 担当事業の準備
10:00 担当事業の開始
11:30 事業終了まとめ
12:00 休憩

PM

13:00 メール・回覧チェック
13:30 ボランティアさんや担当職員と打ち合わせ
15:00 事業の起案・決裁・会計等事務作業
17:40 終業
※一日を通して、常に来客対応・電話相談に応じています。



9年目

(中途採用)

AM

9:00 ボランティア養成講座の当日準備や受講生の受け入れを講師のボランティアグループと進める。
10:00 ボランティア養成講座実施。講座は講師主導で行い、補助を社協職員が担う。
12:00 休憩

PM

13:00-17:40
電話や窓口対応を事務作業と共に随時行う。
相談内容：ボランティアをしたい、地域イベントに音楽系のボランティアグループに来てほしい。ボランティア活動の保険加入手続き方法など



福祉学習



フードドライブ譲渡会の様子